

# ここでしか学べない事がある!

ボーイスカウトの使命は 個人の資質をのばし  
地域社会と世界に役立つ青少年を育てることです



© ボーイスカウト日本連盟

## 日本ボーイスカウト千葉県連盟

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟は内閣総理大臣から認定を受けた青少年教育団体です

## ボーイスカウト運動の歴史

1907年、かねてから少年たちの教育に関心を持っていたボーイスカウトの創始者ロバート・ベデン-パウエル卿は、イギリスのブラウンシー島に20人の少年たちを集めて実験キャンプを行いました。この体験をもとに、翌年「スカウティング・フォア・ボーイズ」という本を著し、少年たちの旺盛な冒険心や好奇心を、キャンプ生活や自然観察、グループでのゲームなどの中で発揮させ、「遊び」を通して少年たちに自立心や協調性、リーダーシップを身につけさせようとしてしました。これがボーイスカウト運動の始まりです。

幸福を得る本当の道は  
他の人に幸福を  
与えることにある。



創始者  
ロバート・ベデン-パウエル卿  
(1857年~1941年)

© ボーイスカウト日本連盟

## 日本の歴史

日本には、1908年(明治41年)にこのボーイスカウト運動が伝わりました。当時全国にいろいろな少年団がありましたが、1922年(大正11年)に「少年団日本連盟」が創立され、ボーイスカウト国際事務局に正式加盟して世界の仲間入りを果たしました。



© ボーイスカウト日本連盟

**世界の161の国と地域で  
3,000万人のスカウトが活動しています。**

## 国内・国外の多くの仲間たちと 交流ができる

4年に一度、世界のスカウトの代表が集まる世界スカウトジャンボリー、国内・国外の代表が集まる日本ジャンボリーが開かれ、キャンプを行いながら交流を深めます。2015年の第23回世界スカウトジャンボリーは、山口県さくら浜で開催されます。



© ボーイスカウト日本連盟

## ボーイスカウトは行うことによって学びます

からだでおぼえたものは  
はなれない

手でおぼえる  
足でさぐる  
目にやきつける  
胸にしみこみます

ボーイスカウトの  
仕事は  
すべてこれだ  
これなんだ

水くみひとつにも  
上手下手がある  
米をとぐのも  
めしをたくのも  
玉ネギをきざむのも  
ジャガ芋の皮をむくのも

遊び半分では  
出来ない 出来ない  
出来ない

なれない仕事で  
涙ぐむと  
母の顔が浮かび  
力のいる仕事で  
へたはると  
父の笑い顔が見える

静かにじつと眺めていると  
さわやかな  
ほんとうに  
さわやかな虫の音が  
首にしみこむ  
背なかにしみ通る

詩人・サトウハチローが  
ボーイスカウトをおもって作った詩

われとわが身を  
はげまして  
情けなきがあふれて来て  
あたりの風景に  
もやをかける

のりこえろ のりこえろ  
からだでおぼえたものは  
からだから はなれない  
はなれない

手でおぼえる  
足でさぐる  
目にやきつける  
胸にしみこみます

満足に  
つとめを果たした夜の  
キャンプファイヤーの  
火はすばらしい

静かにじつと眺めていると  
さわやかな  
ほんとうに  
さわやかな虫の音が  
首にしみこむ  
背なかにしみ通る

# ボーイスカウト運動とは

ボーイスカウト運動は、「ちかい」と「おきて」の実践を基盤とし、ベーデン - パウエルの提唱する班制教育と、各種の進歩制度と野外活動を、幼年期より青年期にわたる各年齢層に適應するようにビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウト、ベンチャースカウト及びローバースカウトに区分し、成人指導者の協力によってそれぞれに即し、かつ、一貫したプログラムに基づいて教育することを基本方針とする。

(公益財団法人ボーイスカウト日本連盟教育規程から抜粋)

## スカウトの「ちかい」

私は名誉にかけて次の三条の  
実行をちかいます

- 一、神(仏)と国とに誠を尽くし  
おきてを守ります
- 一、いつも他の人々をたすけます
- 一、からだを強くし  
心をすこやかに徳を養います

## スカウトの「おきて」

- 1 スカウトは誠実である
- 2 スカウトは友情にあつい
- 3 スカウトは礼儀正しい
- 4 スカウトは親切である
- 5 スカウトは快活である
- 6 スカウトは質素である
- 7 スカウトは勇敢である
- 8 スカウトは感謝の心をもつ

## \*モットー

スカウトのモットー  
カブスカウトのモットー  
ビーバースカウトのモットー

そなえよつねに(備えよ常に)  
いつも元気  
なかよし

## \*スローガン 日日の善行

## 日本ボーイスカウト千葉県連盟

〒263-0016 千葉市稲毛区天台6丁目5-2 千葉県青少年女性会館内

電話:043-287-1755 Fax:043-287-1786

<http://www.scoutchiba.jp/>

ボーイスカウト千葉県連盟

検索

リーフレット企画:日本ボーイスカウト千葉県連盟地域委員会・地区地域委員会

問い合わせ先

# 幼年期から青年期にわたる各年齢層に適応した5つの部門と一貫したプログラム



なかよし

みんなでかつごうピーバーみこし



体験を通して学ぶ

小さくてもレンジャー部隊になれるよ



活発に活動

丸太で作ったツリーハウスも遊び場です



自然に親しむ

土にまみれ自然の素晴らしさ大切さを学びます

ビーバースカウトの活動  
小学校入学前の9月〜

カブスカウトの活動  
小学校2年生の9月〜



教えることによって  
自分も学びます

ロープを使ったゲーム



社会奉仕

他人への思いを込めて災害や年末の募金



いつも元気

環境教育:スカウトの日の清掃奉仕



協力

表現力・創造力を  
養う

キャンプファイヤーでの歌や劇の披露

# ボーイスカウトのフィールドは野外です

そなえよつねに



「ちかい」と「おきて」の実践

自分自身に「ちかい」を立てスカウトの仲間入り



キャンプでは得意分野をそれぞれ発揮



班制教育

班の仲間と協力しての野外炊事



進歩制度

市長による菊スカウトの顕彰会

ボーイスカウトの活動  
小学校5年生の9月～

ベンチャースカウトの活動  
中学校3年生の9月～  
ローバースカウトの活動  
18歳～25歳

国際活動  
国際協力



バングラデシュで地元スカウトと協力活動 (ローバー)

進歩制度



千葉県知事による隼スカウトの顕彰会 (ベンチャー)

奉仕活動



千葉国体での式典奉仕 (ベンチャー)

プロジェクト活動  
計画～実行～評価



富士登山や雪中キャンプも仲間と計画し実行 (ベンチャー)

## お父さん・お母さんはなぜ子どもをボーイスカウトにいられたの？

- ★学校や家庭では体験できないことを経験し、子どもが自信をもって行動するようになりました。
- ★目標をもって努力をし、達成した時の喜びを味わえるようになりました。
- ★活動を通して各学年の子どもたちがかかわり、上の人を頼ったり、下の子を見てあげたり助け合ったり教えるという場ができました。また、協調性が身につきました。
- ★自然に触れて、子どもらしくのびのびと活動することで、物事に興味を示し、物を大切にすることや感謝をすることを覚えました。
- ★自分の役割を果たすことにより、責任感や自立心が養われました。
- ★募金活動を通して、ボランティア精神や他人を思いやる心が養われました。

## 子どもをボーイスカウトにいられて生活が変わった！

普段忙しくて、なかなかじっくり息子と向き合う時間が無いので、ボーイスカウトの活動を通じて、息子と共に、色々な体験が出来るのがとても楽しいです。これからも、息子と共に成長していけたらと思います。

(ビーバースカウト  
保護者)



息子がビーバー隊からカブ隊に進むにつれて、遊びの中で気づき考え行動するだけでなく、ボーイスカウト活動の組としてのまとめ、話し合い、調べ学習などが加わりました。

先輩カブスカウトに声をかけてもらったり、登山では、リーダーによる息子の性格を考えての促しやほめ方に、張り切って活動していたのが印象的です。

(カブスカウト保護者)



ボーイ隊になると、ビーバーやカブの時とは違い、親からだんだん離れて行ってしまいますが、出来る限り子どもと係われる様に、活動に協力していきたいと思います。

リーダーとして、スカウトと共に色々なことを学ぶ

機会を頂いたことに感謝しております。

研修に行くとき気がたくさんあり、刺激にもなります。正しい知識と技能を身に付けて、スカウトに還元していけたらと思っています。

(ボーイスカウト保護者)



生活が一変し、気持ちを変えるキッカケにボーイスカウトの各種研修会に積極的に参加しました。技能だけでなく色々な方と会い、考え方やとらえ方などポジティブに考えられるようになり、充実感や達成感も味わうことが出来ました。

何よりも、反抗期の息子との平行線的な関係も幅が狭まり、活動の話などでは、会話が弾み、交じり合うことも出来、息子の気持ちが少し変わったような気がします。

この活動は、息子達ばかりでなく、私自身をも変えてくれる活動だと思います。

(ベンチャースカウト保護者)